

保険者の取組事例の構造化について

令和4年度協力保険者 及び 取組テーマ

【特定健康診査】ジェイアールグループ健康保険組合、関東ITソフトウェア健康保険組合
【特定保健指導】電設工業健康保険組合
【糖尿病性腎症重症化予防】杉並区、府中市
【後発医薬品使用促進】全国健康保険協会東京支部

ご助言者

東京大学未来ビジョン研究センター データヘルス研究ユニット 特任教授 古井 祐司 氏

取組状況

《令和4年8月30日》

協力保険者を対象とした「保健事業の構造化及び保健事業カルテの説明会」を開催

(講師:古井祐司先生)

説明会資料については、別添①を参照

《～令和4年9月末》

保健事業カルテを記入

保健事業カルテについては、別添②を参照

《令和4年10月中旬以降》

古井先生、事務局によるヒアリングを実施(各1回訪問、1～2時間程度)

↓

ヒアリング結果を反映した内容について、各会議等での報告や東京都保険者協議会ホームページでの公開を行う。

事業実施の流れ

- | | | |
|--------------------------------|---|---|
| ① 対象保険者の選定・依頼 | } | 済 |
| ② 対象保険者へ保健事業カルテの趣旨・内容の説明 | | |
| ③ 保健事業カルテへの記載 | | |
| ④ 学識経験者によるヒアリング ……実施中 | | |
| ⑤ 保健事業カルテ(学識経験者の講評有り)のホームページ掲載 | | |

年間スケジュール予定

	令和4年			令和5年
	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
保険者協議会		7月 進捗状況報告	12月 進捗状況報告	2月 構造化結果報告
デ分保活	6月 進捗状況報告		11月 進捗状況報告	1～2月 構造化結果報告
取組	①		②,③	④

※段階的に実施するため、予定が変更になる可能性あり。